

令和2年度 第1回松戸市立博物館協議会 会議録

日 時	令和2年10月25日(日) 14時～16時
場 所	松戸市立博物館 実習室
出席者	<p>(委員)</p> <p>委員 大島 賢一          委員 大西 一樹          委員 山口 恵理子          委員 岡田 啓峙          委員 谷鹿 栄一          委員 百田 清美          委員 佐藤 孝之          委員 小島 孝夫          委員 日高 慎</p> <p>(事務局)</p> <p>教育長 伊藤 純一          生涯学習部長 片田 雅文          博物館館長 望月 幹夫          博物館職員 8名</p>
議 題	<p>1. 松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画について</p> <p>(1) 常設展示リニューアルの方針と今年度目標          常設展示内覧</p> <p>(2) リニューアル基本構想・基本計画策定スケジュール</p> <p>2. 企画展「松戸と徳川将軍の御鹿狩」内覧</p>
公開 非公開	公開(傍聴者1人)
配布資料	<p>会議次第</p> <p>【資料1】常設展示リニューアルの方針と今年度目標</p> <p>【資料2】松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画</p> <p>【資料3】松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画 策定スケジュール</p> <p>【資料4】まつどの文化度を高め、文化と教養のまちをつくる</p> <p>【資料5】Matsudo Museum ICT活用PLAN 他</p>

## 【 議事 】

### (1) 松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画について

事務局から資料 1、2 をもとに説明した。また、常設展示の内覧を実施した。

**委員**：可変性のある展示空間を、主題展示室に配置するとありましたが、総合展示に配置する予定はあるか。

**事務局**：現在は、主題展示室で検討しているが、総合展示室内の今後の協議の中で考えていく。

**委員**：主題展示室でやると、企画展示のような形になり得るではないか。ちょっとした変化でも良いので、総合展示室内で考えていく方が、PR などもしやすいのではないか。

**委員**：常設展示だからといって、変えていけないわけではないので、総合展示室でも検討していくのはどうか。

**委員**：こども歴史体験ゾーンは 1 階に配置がベストだと思う。

また、総合展示室の天井の高さを考えると、照明を変えても、届かないと思う。中二階なども検討してはいかがか。常設展示の空間を広げるということも本基本計画で考えていくべきだと思う。

博物館展示の考え方が大きく変わってきている。「文化財」の考え方が文化庁で議論されており、変化してきている。総合展示室は、将来求められる博物館の機能を見据えて、通史+αの展示空間を考えていくべきだと思う。

**委員**：私も、天井の高さを考えると照明が難しいと思う。また、展示空間に余裕があるように見受けられるので、そのあたりのスペースも有効活用していくべきだと思う。

**委員**：1 階に計画している「こども歴史体験ゾーン」と可変性のある展示空間の関わり方、連携はどのように考えているのか。

**事務局**：こども歴史体験ゾーンと常設展示とはセットになるように考えており、常設展示の入口のような役割として考えている。1 階に配置するため、導入部分になると考えている。こども歴史体験ゾーンから総合展示室に導けるような仕組みのメニューを今後考えていく。

**委員**：ICT 活用として、端末を利用した展示空間にできないか。常に情報が

更新されて、最新の情報が得られるような仕組みにできるよう検討してほしい。また、広報活動についても、最新の情報が得られるように。

**委員**：博物館によっては、展示解説についてQRコードを利用しているところもある。今後検討してほしい。

**事務局**：QRコードを活用した動画解説を今後設置できるように考えている。そのためにWi-Fi環境の整備も進めている。

**委員**：博物館単独で集客するのではなく、隣接している21世紀の森と広場、森のホール21、博物館の3館を中心に連携して集客していく必要がある。博物館と他の施設などとセットで考えられると良い。

**委員**：展示室内にある映像解説などでは、勉強にならないかもしれない。こどももわかるような解説が必要だと思う。また、1つのことを博物館で調べるのに、わざわざ博物館へ行くことは難しい。学校と博物館をオンラインで繋いで、博物館の資料を見れるような環境になると良くなると思う。

**委員**：小学生が自らの意思で来ることができるような環境にするべき。また、一つの事を知りたいときに、そのことが知ることができる学べるコースのようなものがあると良いのでは。

## (2) リニューアル基本構想・基本計画策定スケジュール

事務局から資料3、4、5をもとに説明した。

**事務局**：博物館利用者に対するアンケート調査も今年度中に実施する。

**委員**：ようやく博物館も市民目線になってきたと思う。また、3館を中心にこどもや家族を呼び込んでいると思う。更に盛り上げてもらえるよう期待している。

## 2. 企画展「松戸と徳川将軍の御鹿狩」内覧

解説動画を視聴。内覧を実施した。

## 3. その他

次回協議会は令和3年3月20日（土）、21日（日）で調整する。